

政務活動費活動報告（視察）

(1) 出席者：志士の会／北川元気

(2) 実施日：7月23日(木)

【1. 調査の目的】

(1) 本市における現状

- ・「夢に溢れた彦根を！」というキャッチフレーズをよく耳にするが、本市では、特別「夢」に特化した取り組みがなされていない。
- ・「子どもが夢を持てる街を！」と教育するのであれば、まず大人が夢に溢れた見本となっていかなければいけない。

(2) 本市における課題

- ・地方創生元年とされる今、本市の魅力を最大限に活かしたアイデア（夢）を実現できる仕組みが必要。
-

【2. 調査地選定理由】

(1) 調査項目

氷見市ドリームプラン・プレゼンテーション

(2) 選定地1：

富山県氷見市

選定地2：

選定地3：

【3. 調査結果】

(1) 内容

【ドリームプラン・プレゼンテーションとは】

事業の価値を説明するのではなく、その事業が社会に広まった時、どんなシーンが起こるのかを体験してもらうのがドリームプラン・プレゼンテーションです。

プレゼンターは10分間という限られた時間の中で、事業の価値、あきらめない理由を伝え、見ている人たちに大きな感動と共感を与えます。その結果、真の支援者を集めることができるようになるのです。

参考/<http://www.drepla.com/about/>

【突き抜けた夢や志をかたちに】

《誰もが夢を語れる氷見》を目指して、2014年より日本で初めて！行政としてドリプラに取り組み始めた氷見市では、資金を集めるための(左脳系)事業計画ではなく[共感と感動]により“仲間”と“やり方”を集めるそれぞれの(右脳系)夢計画づくりを市民や事業者とともに始めている。

氷見市長プレゼン/<http://youtu.be/fXQufhhK5ZU>

【概要】

氷見市では、6月から始まる、志事や地域づくりなどの夢を語り、氷見を創生するための思い切った業種転換、起業・創業の夢に挑戦する方を対象とした「氷見市ドリーム・プランプレゼンテーション」（通称ドリプラ）の参加者を募集します。

このドリプラは、想いを共感できる仲間と助け合いながら学び、多くの皆さんに起業・創業への理念やビジョンを語ることで共感が生まれ、夢の実現に向けた支援の輪が広がるものです。昨年度、自治体では全国初の試みで反響を呼んだ『氷見市役所ドリプラ』でも、参加した職員は、前へ一歩踏み出す意識改革を習得し、職員同士が相互に支援し続ける人間力としてのメンタリング・マネジメントのノウハウを学び、大きな効果をあげています。

また、ドリプラ終了後は、売上げ計画作成などについて研修する「企画塾」受講者の募集も行う予定です。この「企画塾」も、昨年度の市職員研修の一環として取り組んだもので、企画の達人とも仕掛け人とも呼ばれる高橋憲行氏が講師を務めます。

高橋氏は、売上増の方法論を組み込んだ企画書作成で多くの企業などから高く評価され、起業や官公庁等で20年のコンサルタント歴がある方です。

※担当者コメント

「地方創生に真剣に取り組んでいる氷見市では、<夢をかなえる仕事づくり>ができるよう、このような起業・創業に向けた2つのプランをご用意しました。氷見市で起業・創業をお考えの方、志事や地域づくりなどの思い切った夢を応援していただける方は、この機会をぜひ活かしてください。」

(2) 考察

今回は、氷見市ドリプラの第2回相互支援会で、夢を語るプレゼンターが自らの夢（事業）の価値を5分でまとめ、支援者の前で発表しフィードバックをもらうという段階であった。

8名のプレゼンターは、氷見市の職員もいれば、地域でNPOをされている方、農家の方、金融関係、商工会議所青年部の方など、様々なところから氷見市ドリプラに参加されており、まさに官民一体の取り組みであった。

それぞれの夢は、まだはじまったばかりだが、すべての夢に「氷見市の未来」が盛り込まれていて、夢が実現することで、氷見市が元気になったり、夢が実現することで、氷見市民が幸せになったりと、どれもが世の中や社会に役立つ夢となっている。

私も滋賀ドリプラを5年開催しているが、まさか行政がここまで本気で夢に取り組んでいるとは本当に驚きであった。

「子どもたちが夢を持てる街を」的なスローガンは、どこの自治体でも謳われているが、それを言う大人たちは「夢なんて」とどこか思っている。しかし、氷見市では、市長も市民も職員も、本気で夢を描き、夢に挑戦し、まさに子どもたちの見本となって夢と向き合っていて、本当に素晴らしい取り組みだと感じた。

今年で2年目を迎える行政が取り組むドリプラだが、氷見市から全国へとこの取組が広がっていけば、夢で溢れた社会は「夢」ではなくなるであろうと思うと同時に、彦根市での開催を実現したいと強く感じる氷見市視察であった。